

第 527 号



たがら



発行 令和6年1月31日
 練馬区立田柄小学校
 校長 伊藤 雄一

練馬区立田柄小学校の
 学校ホームページ
 携帯サイトはこちらから



担い手

校長 伊藤 雄一

先日、テレビである県のタクシー会社が運転手の人手不足で困っている様子が特集で紹介されていました。高齢化による離職と新型コロナの影響で収入が減ったことで、ここ5年で運転手の人数が4分の3になってしまったのです。タクシーだけではなく、物流を支えているトラック等もこれに当たります。買い物はネット購入が当たり前になりましたが、便利さの裏にある支える方々の担い手不足は深刻です。

学校現場でもここ数年で教師不足が深刻化しているところですが、今後、多くの職種で「担い手」が不足してくることが予測されています。情報サービス大手の研究機関、「リクルートワークス研究所」は今の1年生の多くが社会人になる年をむかえる16年後の2040年には、「輸送」「建築、土木」「生産」「販売」「介護」「接客、調理」「医療」の7つの職種で担い手が不足することをシミュレーションしています。東京などの大都市を除き、すべての地方で不足し、最大で約40%不足する県もあるそうです。これらの職種はすべて生きていくことに必要な「ライフライン」にかかわっているにもかかわらず…なのです。どう解決するか、明確な答えはまだありません。「今ある職業のほとんどは、AI等の進歩でなくなり…」と語られる事がありますが、テクノロジーだけでカバーできるとは思えません。

なんだか、田柄小の子どもたちにとってもまわりの大人にとっても見通しの暗い話となってしまいました。

「それでも！」です。私たちは、田柄小の子どもたちに夢と希望をもってもらいたいですし、保護者や地域の皆様にはそんな子供たちを皆様に応援し続けていただきたいと願います。

私自身、こうした担い手不足や突然の大きな災害などを踏まえ、これからの時代を生きる私たちも含めた未来を生きる子供たちのことを考えてみました。いくつか考えましたが、今後、田柄小の教育活動で大切にしていきたいこととして1つだけ紹介すると、自分のこだわりややりたいことをもつ事に加えて「人の役に立てる喜びを感じられる人」を皆で育てていくことです。他にもあると思いますので、田柄小の子供たちとも一緒に考えていきたいです。私自身、まずは卒業する前に6年生と一緒にアイデアを出し合いたいと思っています。田柄小の子供たちは、まぎれもなく未来のかけがえのない「担い手」である一人ひとりです。

2月の行事予定

1	木	安全指導日 社会科見学(3年)
2	金	元気アップなわとび月間終
3	土	
4	日	
5	月	全校朝会 委員会活動 家庭学習強化週間始
6	火	ユニセフ集会 新1年生保護者会 1・2年:午前授業
7	水	ユニセフ募金
8	木	ユニセフ募金
9	金	5時間授業(研究会のため)
10	土	学校公開日 3時間授業
11	日	建国記念の日 家庭学習強化週間終
12	月	振替休日
13	火	地域未来塾(2・3年) ソーシャルスキルトレーニング(2年)
14	水	B時程4時間授業(研究会のため)
15	木	口座振替日(2・3月分) 音楽朝会 総合 米米プロジェクト発表会(5年)
16	金	5時間授業(会議のため)
17	土	
18	日	
19	月	全校朝会 クラブ活動(最終)
20	火	たてわり班活動(1~5年) 学校評議員会
21	水	
22	木	6年生を送る会・お別れ会
23	金	天皇誕生日
24	土	
25	日	
26	月	全校朝会 委員会活動(最終)
27	火	地域未来塾(2・3年)
28	水	総合 キャリア教育特別授業(6年)
29	木	4時間授業 児童集会 保護者会(4・5・6年)14時30分~

※2月は予告なしで避難訓練を行います。

■学校の電話機の応答メッセージ設定時刻の変更について

先日、練馬区教育委員会からのお知らせでも触れていましたが、区立小学校では、令和6年度からこれまで18時30分に設定していた応答メッセージの設定時刻を職員の勤務時間にあわせて16時45分に設定いたします。また、解除はこれまでの7時45分から8時00分に変更いたします。これに先立ち、2月13日(火)から区としての試行期間となります。ご承知おきください。

■「sigfy(シグフィー)」での欠席連絡スタートについて

既にお知らせしてきた通り、2月1日(木)よりこれまでのGoogleフォームに代わり「sigfy(シグフィー)」の運用を開始します。



卒業記念餅つき大会を開催！

田柄小学校の伝統、30年以上も続く卒業記念もちつき大会が今年も行われました。田柄に伝わる「千本つき」を披露していただき、全員が「餅つき」と「鏡餅づくり」を体験することができました。吉田茂雄さんをはじめ、田柄地域の皆様、田柄小おやじの会の皆様、PTA 役員、学年委員の有志の皆様のお力添えで、開催することができました。また、田柄町会の町会長様、日頃からお世話になっている地域の皆様が大勢来校され、子供たちを見守ってくださいました。6年生も多くの人が応援し見守ってくださっていることを肌で感じながらたくさんの笑顔と感謝にあふれる餅つき大会となりました。卒業をする6年生がお餅のように粘り強く頑張してほしいと願うばかりです。

副校長

初めての毛筆での書きぞめ

1月11日、3年生は初めての毛筆での書きぞめにチャレンジしました。

1学期の始めから、道具の扱い方や、始筆・終筆・「おれ」「はらい」などの筆づかいを少しずつ学び、練習してきました。今までの授業では、手や顔まで墨がついてあちらこちらを真っ黒にしてしまったり、半紙の裏側に書いてしまったりと、まだまだ毛筆習いたての3年生です。

書きぞめ会の当日は、体育館に集まって、心を静かに落ち着かせ、みんなで書きぞめの目標を確認しました。一面一面を丁寧に、時間をかけて取り組みました。

一人一人の、今までの学びを生かして書き上げた作品が廊下にずらりと展示されると、また一段と作品が生き生きとして見えてきました。ご覧いただけただしょうか。子どもたちもまた、満足げでした。

3年



4年生、かぶの収穫体験！

1月25日にかぶの収穫体験に行きました。11月にかぶの種まきをした4年生は、小さな種から大きくて真っ白なかぶができたことにとっても驚いていました。

吉田さんが作っているかぶは、極力農薬を使わないで育てているそうです。葉も全て美味しく食べることができます。ビニールハウスで育ったかぶは、葉が青々と茂りながらもとても柔らかく、サラダや煮物、炒め物と、様々な料理で味わうことができます。

待ちに待った収穫では、感謝の気持ちをこめてたくさんのかぶを引き抜きました。子供達は、ずっしりと重いビニール袋を手にも、下校しました。

4年



代表委員会によるユニセフ募金を行います

代表委員会によるユニセフ集会とユニセフ募金の取り組みを行います。2月の集会では、代表委員会が動画やクイズでユニセフの活動について発表します。代表委員は、昨年からの発表の準備をすすめてきました。その中で、集められたお金の使われ方やユニセフの支援が必要な子供たちの現状について知り、驚きの声を上げていました。年明けの元旦に能登地方で大きな地震がありました。1月の代表委員会では、こちらの募金とユニセフ募金についてどうするかを話し合いましたが、既にユニセフ集会の準備も行っていることから、ユニセフ募金にしばって行うことになりました。もちろん、能登の地震のことも紹介し、一人一人ができる支援を呼びかけることにしました。是非ご家庭で募金を行う意義について話題に出していただき、賛同していただけたらご協力をお願いします。募金日は2月7日(水)と8日(木)の2日間です。募金は登校後、教室で担任に渡すようにしてください。

代表委員担当

この内容は sigfy
または、紙面でご確認ください

2月の生活目標

『寒さに負けない体をつくろう』

- *元気に外遊びをしよう
- ・手洗い、うがいをしっかりしよう
- *たがらっ子宣言7にある項目です。

★2月は今年度最後の「ふれあい月間」です。全校でいじめ防止の取組を行います。